

# 脳卒中リハビリテーションの今

後遺症が残る可能性がある脳卒中は、寝たきりの原因にもなっています。脳卒中になっても社会復帰を果たすためには、できるだけ早い時期からの集中的なリハビリテーションが必要です。さらには、そこでのリハビリテーションの質がその後の生活を左右することもあります。

本市民講座では、脳卒中における科学的な根拠に基づくリハビリテーションアプローチと自立に不可欠な口から食べるためのリハビリテーションについて、わかりやすくお話しします。また、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士による実践事例もあわせて紹介いたします。

**6月25日(火) 14:00-16:30**

千里朝日阪急ビル4F

**A&Hホール**

**13:30受付開始**

大阪メトロ御堂筋線(北大阪急行)  
「千里中央」駅南改札口より徒歩3分  
大阪モノレール「千里中央」駅から  
連絡通路で2階部分と直結

**参加無料**

※事前申込制

## プログラム

開会挨拶

## 脳卒中リハビリテーションの現状

講師

**橋本康子**(医師、医学博士)  
千里リハビリテーション病院 理事長

日本慢性期医療協会副会長  
慢性期リハビリテーション協会会長



講演①

## 脳画像、解剖学に基づく リハビリテーション

講師

**吉尾雅春**(理学療法士、医学博士)  
千里リハビリテーション病院 副院長

専門理学療法士、認定理学療法士  
日本理学療法士協会  
日本神経理学療法士学会代表運営幹事



事例紹介

## リハビリ療法士による症例紹介

講演②

## 食べる、話すための リハビリテーション

講師

**熊倉勇美**(言語聴覚士、医学博士)  
千里リハビリテーション病院 顧問

日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士  
日本音声言語医学会 評議員・監事  
日本摂食嚥下リハビリテーション学会 監事



講師

千里リハビリテーション病院  
理学療法士、作業療法士、言語聴覚士

講演終了後、個別相談会も開催！ お気軽にご相談ください

## 申込用紙

# 脳卒中リハビリテーションの今

TEL:072-726-3300 FAX:072-726-3600

メール:senri@senri-rehab.jp

お申し込みは、必ず事前に電話またはFAX、メールにてご連絡ください。

1	ふりがな 氏名		電話番号	
	住所			
2	ふりがな 氏名		電話番号	
	住所			
3	ふりがな 氏名		電話番号	
	住所			
4	ふりがな 氏名		電話番号	
	住所			

<個人情報の取り扱いについて>

ご記入いただいた個人情報は、本市民講座の申込手続きおよび次回のご案内のみに使用し、それ以外の用途に使用することはありません。また、個人情報を第三者に公開・提供することは一切ありません。

### 日時

2019年 6月25日(火) 14:00-16:30 (13:30受付開始)

### 会場

千里朝日阪急ビル4F A&Hホール  
豊中市新千里東町1丁目5-3  
TEL:06-6873-2607

### 定員

180名 ※定員になり次第締め切ります

### 参加費

無料

### 連絡先

医療法人社団和風会 千里リハビリテーション病院  
箕面市小野原西4丁目6-1  
TEL:072-726-3300 FAX:072-726-3600  
メール:senri@senri-rehab.jp

